

第2回 豊岡市部活動の在り方検討委員会

令和5年10月2日(月)

豊岡市役所 本庁舎3階 庁議室

豊岡市教育委員会・豊岡市文化・スポーツ振興課

報告事項1

中学校生徒会リーダー研修会 「わたしたちにとって部活動とは・・・」について



豊岡市中学校 生徒会リーダー研修会
「わたしたちにとって部活動とは・・・」

(1) 部活動に対する思いや考え

上へくさるか
不安

7/10/2018

仲間ライバル
共に高め合えた
→ 自分相手には困難

入会して
結果を認めたい

活動の向上

練習の後
復讐
→ 勉強に集中する

勉強の向上
→ 練習でも勉強
勉強に集中する

他の(部活動)に
関心すること

メッセージ

(2) 休日の部活動が地域での活動
になることについて

専門的技術の習得
→ 地域の人々の役に立つ
→ 地域貢献の向上

休日時間が増える

平日より技術が上がる
地域の人々の役に立つ
→ 地域貢献の向上

指導者の指導で
より一層成長

他の(部活動)に
関心すること

量か平日休日
で変わってしま
うのでは無いです

平日と休日では人の
関心する内容が違
うので、平日は
練習が中心で、休
日は練習(技術習得)

平日と休日で練習の
量が変わる、進捗して
いる可能性があります

量や質の向上

学校生活にプラスに
影響を及ぼすこと
が期待されています

自分仲間ライバル
先生指導者
がー丸となって切磋琢磨!!

(1) 部活動に対する思いや考え

○	<ul style="list-style-type: none">・ 仲間、後輩先輩、先生、他校の人と仲良くなれた・ チームで1つの目標に向かって取り組めた・ 体力、運動能力、心が鍛えられた・ 達成感が味わえ、自分に自信がついた・ あいさつや時間を守るなどの大切なことが学べた
△	<ul style="list-style-type: none">・ 意見がまとまらないことがあったり団体行動の難しさを知った・ 人間関係が悪くなる時があった・ 顧問の先生と自分たちの考えがかみ合わないことがあった・ 練習日、練習時間が多く、勉強との両立が難しかった・ 部活動の選択肢が少なかった、部員が少なすぎた

(2) 休日の部活動が地域での活動になることについて

○	<ul style="list-style-type: none">・ 他校の生徒や地域の人など、普段関われない人との交流が増える・ 専門的に細かい技術まで丁寧に教えてもらえる・ 地域の指導者は、先生よりもわたしたちの意見を聞いてくれそう・ 活動の選択肢が広がる・ 先生の休みが増えて、先生と家族との時間が増える
△	<ul style="list-style-type: none">・ 平日と休日で指導の違い、活動方針の違いがあると混乱してしまう・ 地域の中に専門的な指導者が少ないかもしれない・ 活動場所が遠くなり、車で送り迎えが必要かもしれない・ お金の負担が心配だ・ 部活への関心が減り、参加する人が少なくなるかもしれない

報告事項2

但馬・丹波地区 部活動地域移行連絡協議会
(10/17)の開催について

1 目的

- ・地域移行に関する取組の検証や情報交換等を行い、実現に向け課題解決方策や、地域の実情を反映した事例や支援策等の創出等を行う。
- ・生徒にとって望ましい持続可能な部活動の実現を図るとともに、部活動における教員の負担軽減について検討する。

2 次第

- (1) 行政説明 「国の動向・県の動向について」
県教委 体育保健課、義務教育課

(2) 報告

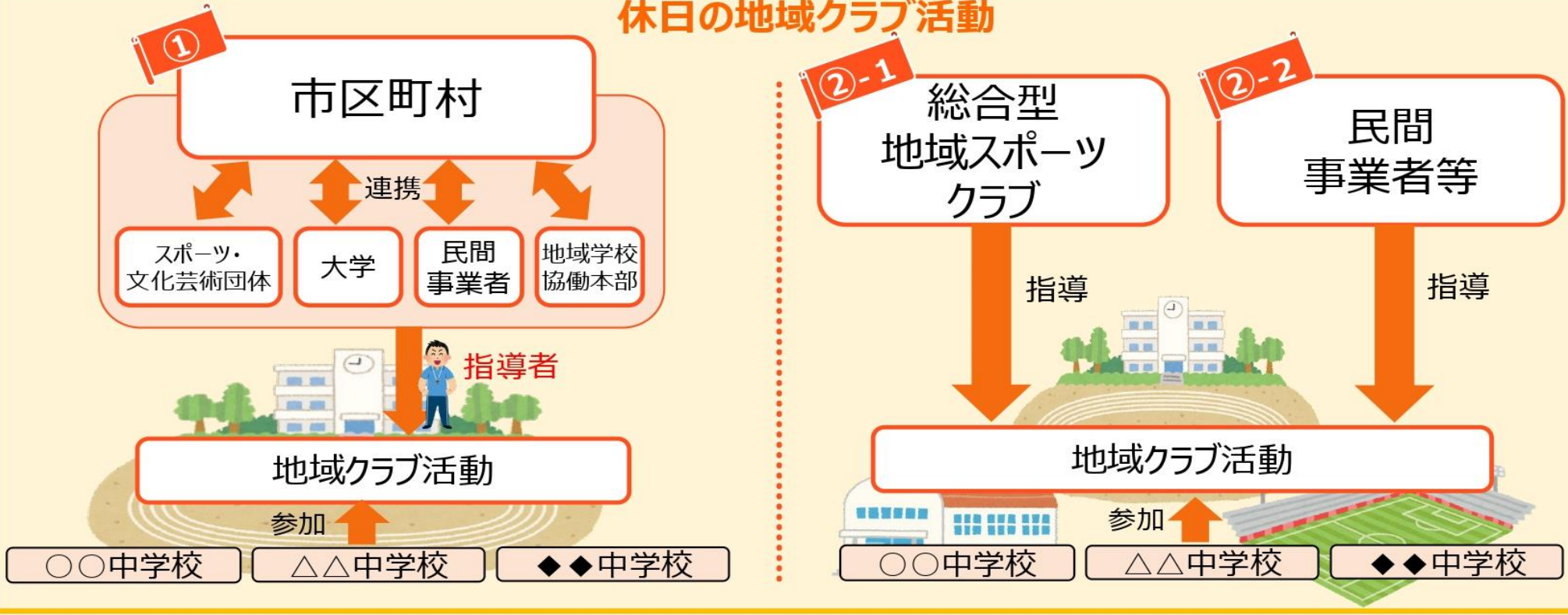
- ア 中学校部活動の地域移行等に向けた実証事業中間報告
丹波篠山市教育委員会 担当者
- イ 各市町の部活動地域移行進捗状況報告

- (3) 協議 「検証項目における課題や支援策等について」
市町を超えた取組・連携、推進体制の整備、指導者の確保

協議事項1

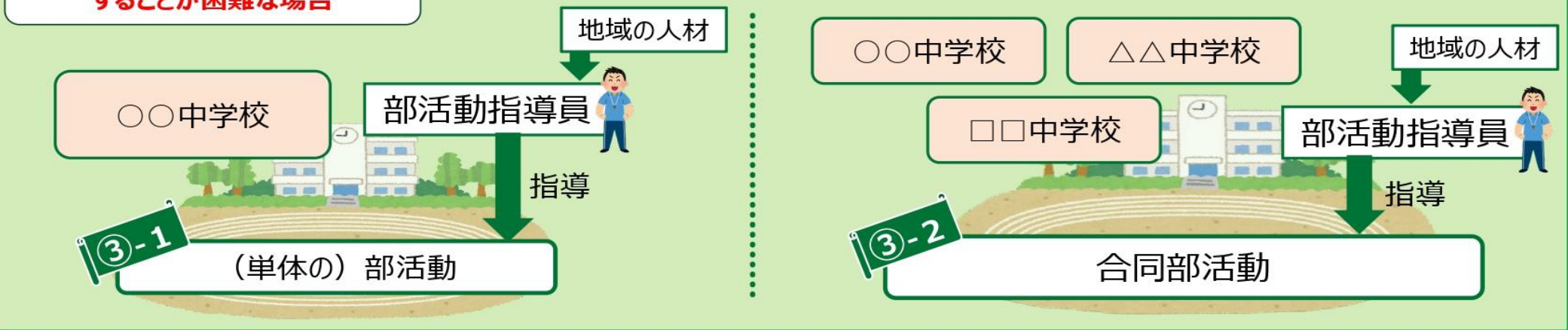
休日における地域連携・地域移行について

休日の地域クラブ活動



学校部活動の地域連携

※直ちに①②のような体制を整備することが困難な場合



協議事項2

人材バンクの立ち上げと合同部活動について

【段階1】各学校に部活動指導員を配置する
(学校部活動)



【段階2】指導員希望者が人材バンクに登録し、
各学校に指導員を配置する (地域部活動)



R5年度 豊岡市中学校部活動一覽

【運動部】	豊岡南		豊岡北		港		城崎		竹野		日高東		日高西		出石		但東		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
1 野 球	○		○				○		○		○		○		○		○		8
2 ソフトボール				○								○							2
3 サッカー	○		○																2
4 ソフトテニス	○	○	○	○	○						○	○			○	○			9
5 バスケットボール	○	○	○	○			○	○			○				○	○			9
6 バレーボール		○	○	○		○		○	○	○	○		○		○			○	11
7 卓 球	○	○	○	○									○	○	○	○	○	○	9
8 剣 道	○		○						○	○	○			○		○	○		8
9 陸 上	○		○							○				○					4
10 ボート							○												1
合計																			63

【文化部】	豊岡南		豊岡北		港		城崎		竹野		日高東		日高西		出石		但東		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
1 吹奏楽	○		○		○		○		○		○		○		○				8
2 合 唱	○																		1
3 音 楽																	○		1
4 家庭科	○		○																2
5 美 術	○		○								○				○				4
6 科 学	○																		1
7 広報情報				○															1
8 生活活動											○								1
9 コンピュータ															○				1
合計																			20

R5 中学校部活動指導員

運動部

	学校	部活動	指導員
1	豊岡南中	女子バスケットボール部	特別支援教育支援員
2	城崎中	バレーボール部	特別支援教育支援員
3	日高東中	男子バレーボール部	教員OG
4	日高西中	卓 球 部	地域住民

文化部

	学校	部活動	指導員
1	豊岡南中	合 唱 部	ピアニスト
		吹 奏 楽 部	教員OB

* 別添資料①～⑤

協議事項3

地域連携に向けた課題について

- ・地域指導者の確保
- ・活動場所の確保

地域指導者の
確保

- ・ 指導者の確保がとても難しい。市内でも地区によって指導者の確保に差が出るだろう。
- ・ いきなり地域にお願いすることは難しく、指導員が教師と共に運営し、徐々に学校から地域に移行していくのが現実的。地域に指導員の経験者が増えるほど移行しやすくなる。

活動場所の
確保

- ・ 実質学校を使わないとやっていけない。近くに運動施設があるような地区は少ない。
- ・ 吹奏楽団体が2～3つ出来て、その活動場所で今中学校が所有している楽器を団体が一括管理する。その活動場所に中学生が通う仕組みができれば可能ではないか。
- ・ 少子化対応を目的とした複数の学校による合同部活動と教師の働き方改革を目的とした指導員派遣を同時進行していくことが望ましい。

在り方検討委員会の今後のスケジュール

~~第1回 7月 現状報告 移行案の提示
スケジュール案の提示~~

~~第2回 10月 課題の整理と検討①~~

第3回 11月 課題の検討②

第4回 12月 移行案の決定

- 1 教員の働き方改革
- 2 地域指導者の確保
- 3 活動場所の確保
- 4 教員(顧問)以外による大会等への引率
- 5 教員(顧問)と地域指導者等の連携
- 6 地域指導者等への研修の実施
- 7 費用負担のあり方

今後のスケジュールについて

○国・県の動向に注視しながら検討を進めていく。

部活動地域移行スケジュール(案)

令和4年度

- ・ 関係課協議
- ・ 準備委員会開催
- ・ 教職員アンケート

令和5年度

- ・ 検討委員会開催
- ・ 市の方針決定
- ・ 事務局(人材バンク)設置準備

令和6年度

- ・ 事務局(人材バンク)運営開始
- ・ 休日の地域移行実施①(9月以降)
- ・ 課題収集、改善に向けた協議

令和7年度

- ・ 休日の地域移行先行実施②(4月より)
- ・ 課題収集、改善に向けた協議

令和8年度

- ・ 平日の地域移行に向けた協議開始